- 交付金事業の名称 放射線利用・原子力基盤技術試験研究事業
- 2 交付金事業の事業主体 青森県
- 3 交付金事業の実施場所青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字表舘2番190
- 4 交付金事業の概要

本事業では、平成29年10月に開設した青森県量子科学センターにおいて、①高レベル放射性廃棄物からの放射性同位元素の 高度分離技術の開発、②放射性同位元素の医学・工学等への応用、③先進放射線計測技術の開発、④放射線・放射線場を用いた 材料科学技術の開発の4つの活動目標に沿って、大学、研究機関等の技術シーズと、多様な原子力関連施設における技術基盤とが連携し、 エネルギー、医療、機能材料の分野を主とした研究成果を地域に還元していくことを目指して、量子科学技術の研究開発に取り組んだ。

5 交付金事業に要した経費及び交付金充当額 交付金事業に要した経費:54,391,985円、交付金充当額:50,119,298円

## 6 交付金事業の成果及び評価

「高レベル放射性廃棄物からの放射線同位元素の高度分離技術の開発」、「高性能PET装置に関する研究開発」、「小動物用PET/MRIシステムの導入に係る基礎的評価に関する研究」、「先進放射線計測技術の開発」、「高温強度特性と耐照射特性を両立する先進構造材料の開発」の5件の研究開発を開始した。

それぞれの研究テーマにおいて、量子科学センターに整備された研究設備・装置を活用して、装置の立ち上げ作業等による研究体制の整備、 また基礎的検証等各研究テーマにおける取組を開始し、次年度以降の研究の継続に向けた基盤構築がなされた。

今後も引き続き、同施設において量子科学技術の研究開発に取り組むことによって、原子力・放射線関連産業の基盤を支えるとともに、 新たな製品やサービスの創出、既存産業の高付加価値化を図り、地域産業の振興に貢献していくことを最終目標に取組を推進していく。